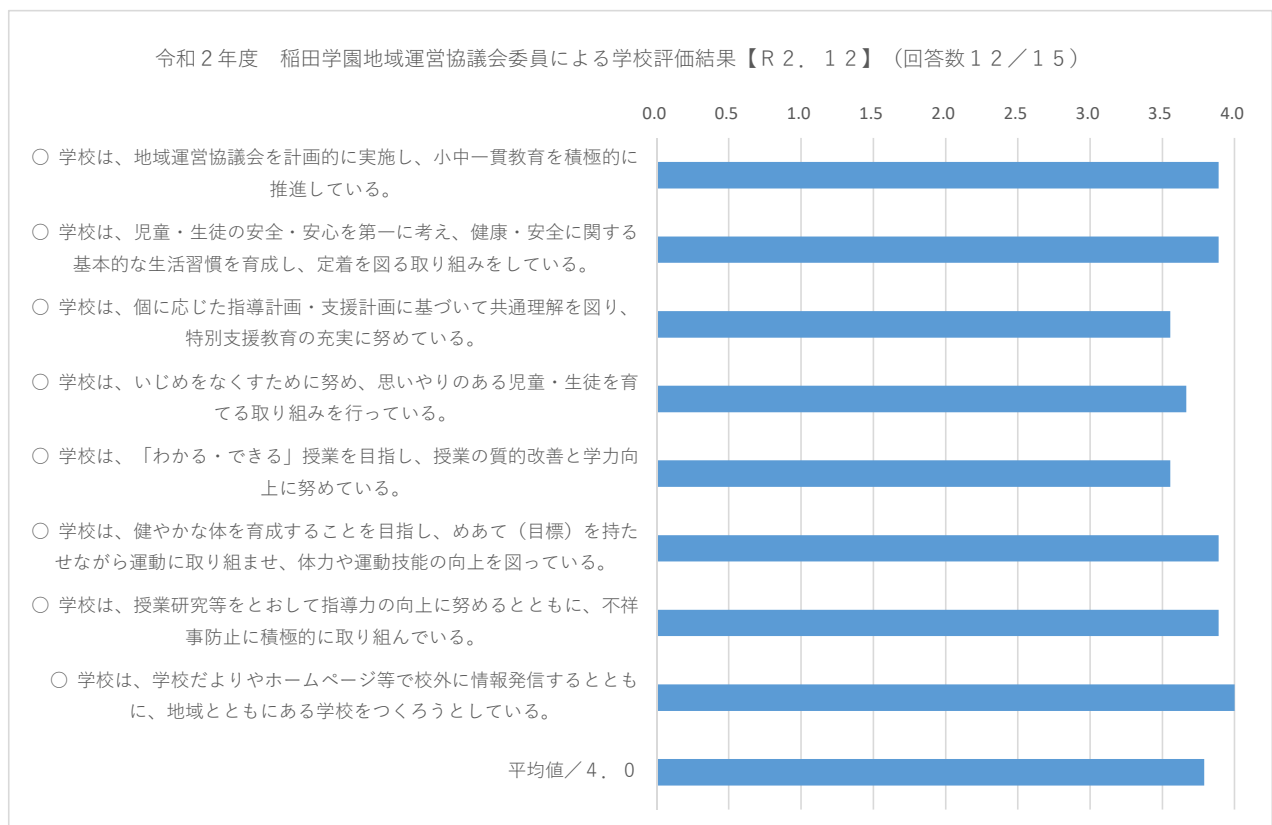


令和２年度 稲田学園地域運営協議会委員による学校評価結果【Ｒ２．１２】（回答数１２／１５）

No,	観 点	内 容	平均値／4.0
1	「小中一貫教育」須賀川モデルの推進（幼・小・中連携）	○ 学校は、地域運営協議会を計画的に実施し、小中一貫教育を積極的に推進している。	3.9
2	安全・安心対策の充実	○ 学校は、児童・生徒の安全・安心を第一に考え、健康・安全に関する基本的な生活習慣を育成し、定着を図る取り組みをしている。	3.9
3	特別支援教育の推進	○ 学校は、個に応じた指導計画・支援計画に基づいて共通理解を図り、特別支援教育の充実に努めている。	3.6
4	豊かな心の育成	○ 学校は、いじめをなくすために努め、思いやりのある児童・生徒を育てる取り組みを行っている。	3.7
5	確かな学力の育成	○ 学校は、「わかる・できる」授業を目指し、授業の質的改善と学力向上に努めている。	3.6
6	健やかな体の育成	○ 学校は、健やかな体を育成することを目指し、めあて（目標）を持たせながら運動に取り組みせ、体力や運動技能の向上を図っている。	3.9
7	教職員の資質・指導力の向上	○ 学校は、授業研究等とおして指導力の向上に努めるとともに、不祥事防止に積極的に取り組んでいる。	3.9
8	地域とともにある学校	○ 学校は、学校だよりやホームページ等で校外に情報発信するとともに、地域とともにある学校をつくろうとしている。	4.0
平均値／4.0			3.8



1 <「小中一貫教育」須賀川モデルの推進（幼・小・中連携）>

- 最新の教育方針に努力していることが感じられます。
- 小中一貫教育によって、中学部進学後も小学部の先生方とのダイレクトな情報交換や共有に基いて教育が行われ、児童・生徒も慣れた場所で安心して過ごせる。また、小中一貫教育には様々な可能性があり素晴らしいと感じます。

2 <安全・安心対策の充実>

- 先生方が早朝に出勤し、子ども達の登校を支援されていることに感激しております。
- 学区内の危険箇所についての話し合いなどをとおして、情報共有や共通理解が図られ、実りある会議になっていると感じています。
- 地域運営協議会の話題になることの多い学校前の道路の危険性について、地域住民に知ってもらう方法を一緒に考えていきたいと思いました。

3 <特別支援教育の推進>

- 先生方の熱意や指導力で子ども達の成長が変化しています。感心しております。

4 <豊かな心の育成>

- 学園だよりでの紹介なども含め、様々な取り組みや考え方が伝わりました。

5 <確かな学力の育成>

- 相馬市教委では教育モデルとして「リーディングスキルテスト（RST）」を採用しているが、検討の余地はあるかと思います。
- 子ども達の能力のレベルが上昇していると思います。

6 <健やかな体の育成>

- 教育方針によりレベルアップしていると思います。
- コロナ禍の中、様々な工夫をされていると思われます。運動会での子ども達の活躍には感動いたしました。

7 <教職員の資質・指導力の向上>

- 特になし。

8 <地域とともにある学校>

- 学校だより、ホームページともに地域情報も発信され、大変素晴らしいです。
- お忙しい中、学校生活の様子等細かくホームページに掲載していただきありがとうございます。

9 <その他>

- 街灯設置の要望がありましたら区長会へご連絡ください。毎年1回、市へ要望することができます。
- 指導・支援ばかりでなく、生徒の自立、物事に対する対応力が必要かと思います。
- コロナ禍の中、何かと大変かとお察しいたしますが、今後ともよろしく願いいたします。
- 今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により公民館との連携事業ができない状況でしたが、落ち着いてきましたら地の利を生かした事業を展開できれば幸いです。
- 義務教育学校移行に向けて準備や取り組みなど多く、教職員にとりましては目に見えぬ精神的に大きな負荷がかかっていると察しております。教職員の業務において、精神的に余裕が持てるよう、また、個人に負担が偏らないよう配慮する必要があると思います。

- 先生方の勤務に無理がないように祈っております。
- 学校と児童クラブ館は、教育と福祉との違いはあるかと思いますが、児童に対する支援について今後も連携・協力させていただければと思います。
- 学校評価アンケートを見ました。No. 1～20まで、ほとんどが90%～95%の数値でしたが、その中でもNo. 15とNo. 16が90%に届かない数値になっていました。なかなか難しい項目だと思いますが、今後とも先生方から保護者の方々へのアプローチの工夫で改善できるようになれば良いなと思いました。No. 17とNo. 18においては、ホームページの細かい更新等の取り組みをされており、良いと思います。配布されるお便りだけではわからない内容もあり、有効だと思います。
- 保護者の方々には昨年度の違いに戸惑い、「なぜ今年度はできないんだ、今年で中学校生活最後なのに」という思いの方が多いと思います。新型コロナウイルス感染症拡大防止ということで、今まで通りにはできないこともあると思いますが、学校は「こんな取り組みや工夫もしています。」という思いが伝わってきました。学校の工夫した取り組みを保護者の皆様に理解していただくのに、とても苦勞されたのではと思います。いつまで今の状況が続くのかわかりませんが、歩みを止めず、校長先生はじめ先生方、頑張ってください。